

いよいよ3月となり、早くも1週間が過ぎようとしています。来週11日には、公立高校の一般選抜があります。卒業式まであと1週間、修了式まで17日となりました。卒業式と修了式に向けて、仲間と一緒に過ごす時間をより一層大切にしていきたいですね。そして、新たなステージに向けて着々と準備を進めていきましょう!!

◇ 3月11日を迎えます

2011年3月11日14時46分ごろ、東日本大震災が発生しました。地震の揺れそのものによる被害だけではなく、地震による津波が被害の規模をとてつもなく大きくしました。震災発生から14年が経とうとしていますが、いまだに行方不明の方もおられる状況です。

地震や津波だけではなく、大雨や大雪による被害、土砂災害などが毎年のように発生してしまい、ひとつの被災の記憶が薄れないうちに、また新たな被災を経験してしまう日本。痛みの上書きはたとえようのないつらさです。

直接的にできる支援について考えることは重要です。そして、直接的ではないですが、私たちにできることのひとつとして「今をしっかりと生きること」があります。さらに、いつもお話していますが、大切なことは「忘れないこと」と「伝えること」です。記憶は語り継がれなければなりません。起こった出来事そのもの、鎮魂、命の尊さと重み、痛みと悲しみ、教訓、防災など、さまざまなことに対して思いを馳せ、語り合い、次の世代へと語り継ぎたいと考えます。

家族や先生、仲間たちと是非語り合う時間をつくってください。そして、ひとりひとりが命について、生きることについて、真剣に向き合い考えたいです。

◇ 時間の価値について

令和6年2月に公表された「令和5年度青少年のインターネット利用環境実態調査（こども家庭庁）」によると、スマホや携帯、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等を使用したインターネットの利用率は、中学生で98.6%だそうです。遊びだけではなく、学びの時間も含まれますが、すごい利用率ですね。中でも驚いたのが利用時間です。中学生では約4時間42分とのこと。1日に4時間使うとしても、1日の6分の1ですよ。人生80年といわれますが、その6分の1って13年以上です。結構な時間ですよ。遊びと学びの時間配分をしっかりと考えて、価値ある時間になりますように。

break time

魔法陣について①

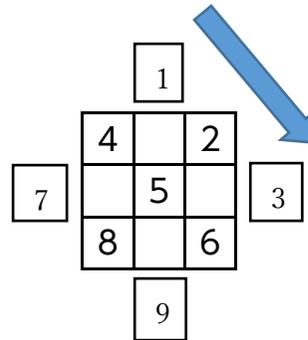
魔法陣とは、下の図のように、たて、横、ななめ、それぞれの数の和がすべて同じになるように作られているものです。1列に3つの数が並んでいるもの、4つ以上の数が並んでいるものもあります。今回は1列に3つの数が並んでいるものについて考えたいと思います。

<たて、横、ななめ、それぞれ3つの数を足し算すると、すべて15になります>

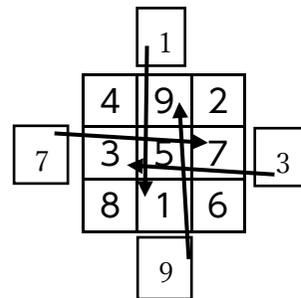
4	9	2
3	5	7
8	1	6

★魔法陣のつくりかた★

①右の図のように9マスとさらに4マス考えて、1から9の数字をななめに書きこんでいきます。



②図の矢印のように1, 3, 7, 9を遠い方のマスに入れます。これで完成です。



下のように、すべてのマス目から同じ数をひいたり、すべてのマス目に同じ数をたしたりして、いろいろな魔法陣をつくることができます。

(例:すべてのマス目から1をひいた場合) (例:すべてのマス目に3をたした場合)

3	8	1
2	4	6
7	0	5

3つの数のたし算は12ですね。

7	12	5
6	8	10
11	4	9

3つの数のたし算は24ですね。